

丸岡町子ども会育成連絡協議会

オセロ大会

磯部小学校PTA

1 オセロ大会の目的

丸岡町の子どもたちが一堂に会し、オセロ大会を通じて親睦を図るとともに、健全な子どもの育成を図ることを目的としています。

2 開催日・活動時間・活動場所

開催日	活動時間	活動場所
1月 月末 日曜日	午前8時～12時	高棕コミュニティセンター

※ 磯部小学校PTAでは、丸岡町子ども会育成連絡協議会の育成員を兼ねる
地区委員から、輪番表を基にイベントの審判員をお願いしています。
イベントの審判員は、イベント内容を記載致しますので、ご協力をお願い致します。

3 審判員の活動スケジュール

- 8:00~ **審判員は高棟コミュニティセンター3Fに集合**
審判員は、試合担当テーブルが割り振られていますので、確認後に試合担当テーブルに移動し、審判員が集まってルールの説明を理事から聞き、確認する。
- 8:40~9:00 **開会式**
審判員は開会式を見学するか、担当場所で待機
- 9:00~11:50 **イベント開始**
各試合担当テーブルで審判員活動を行う
- 12:00~ **閉会式**
審判員活動 終了

4 オセロ大会のルール

・オセロとは

オセロは2人で対戦するボードゲームです。

各プレイヤーは盤上に交互に石を置いていき、相手の石を自分の石で挟む事によって自分の石にする事が出来ます。

そして最終的に自分の石が多い方のプレイヤーが勝ちというゲームです。

・用具

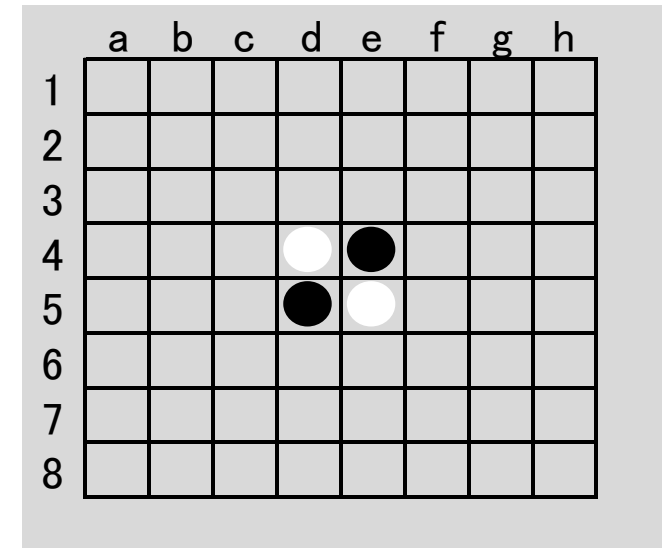
盤 : 64個(8×8)のマスが描かれた盤を使います。

石 : 駒ではなく、石と呼びます。表裏に白と黒の石がついた盤です。

・始めの石の並べ方

ゲームを始める時に、4個の石を右図のように並べます。

白と黒が逆の配置でもゲームに支障はありませんが、黒石は右上がり、白石は右下がり、に並べるのが公式の配置です。



・試合の進め方

最初に各プレイヤーは、自分の使う色を決めます。(じゃんけんで決める)
次に交互に手を進めますが、黒が先手となります。

各プレイヤーは交互に盤上に石を置きます。
この時、すでに置いてある自分の石と、あらたに置いた石とで、相手の石をタテ・ヨコ・ナナメ
いずれかの方向に挟まなければいけません。
石は何個でも挟んでよく、またいくつかの方向に挟んでもかまいません。
挟んだ相手の石を全て返して自分の石にした後、相手の順番となります。
石をいったん置いた後に、再び他の場所に動かす事はできません。

相手の石を挟める手がない場合にはパスとなり、相手が続けて手を進めます。
パスの回数に制限はなく、パスのし過ぎが理由で負ける事はありません。
また、相手の石を挟める手が1つでも有る場合には、パスする事は出来ません。
その場合には必ず石を置かなければなりません。

・ゲームの終了

64マス全てが石で埋めつくされた場合、もしくはどちらのプレイヤーも石を置く事が
出来なくなった時、ゲーム終了となります。
自分の石が多い方のプレイヤーが勝ちです。

・不服申し立て

試合終了時に、審判員から持ち手の石の数を告げられます。
勝敗に対して不満がある場合は、必ずその時に申し出てください。
それ以後の申し出については、無効とします。



5 審判員の手順について

- ①試合は、予選リーグ制で行います。
同一リーグの選手を集合させ、試合テーブル及び試合順の確認を行う。
第1試合以外の選手には、試合テーブル横または、待機させる。
試合テーブルを離れ、その間になっても呼び出しはしない。
- ②競技者2名を、向かい合わせで座らせる。
- ③じゃんけんで石の色を決める。黒が先手である事を告げておく。
(競技者に、黒と白の石を置く事を指示)
- ④ルールの説明
(競技者に対しては、審判長より説明済み。よって、質問があった場合のみ答える。
その際には、丁寧に説明を行う。)

- ⑤試合終了時、競技者が納得した形で終了して下さい。
この部分を、いい加減にすると競技者から不服申し立てが出る場合があります。

【1】 白と黒の石は、審判員と競技者が一緒に数えて下さい。

審判員…競技者に対して

「石の数を数えます。一緒に数えて」

「黒 1、2、3、 ○○個 白 1、2、3、 ○○個」

審判員は、ゆっくり数える事を、心がけてください。

とても重要！

【2】 試合を終える時の審判員

「試合の結果を言います。」

「Aさん 黒色 ○○個、Bさん 白色 ○○個、 ○○対○○で××さんの勝ちです。」

(その際、スコアシートを競技者に見せながら進めます)

「Aさん、Bさん、試合結果に間違いはありませんか。」と確認する。

ここまで告げて試合終了(丁寧過ぎるくらいがちょうど良い)

【3】 スコアシートの記入方法

当日は、スコアシートの記入例に従い記入する。

- ・競技者名と石の色を間違えないように注意
- ・試合結果を記入する際は、競技者に確認しながら慎重に取り扱って下さい。
- ・スコアシートには、必ず審判員名を記入して学年担当主任に提出して下さい。

予選リーグの欠席対応(3人の予選リーグ戦の場合)

①3人の内、1人が欠席し2人になった場合

- ・同じ取り組みで2試合を行います。
- ・勝点と同じ場合(1勝1敗の場合)は、3試合目を行います。
必ず、ゾーン内での順位を決定します。

②3人の内、2人が欠席し1人のゾーンになった場合

- ・2人欠席の場合は、自動的に決勝トーナメント戦に進みます。
- ・各ゾーンの審判員から、競技者に決勝トーナメント戦に進む事を伝えます。
- ・審判員と練習するなどして、時間を過ごします。

予選リーグの欠席対応(4人の予選リーグ戦の場合)

①4人の内、1人が欠席し3人のゾーンになった場合

- ・3人でリーグ戦を行います。全試合数は、3試合になります。
- ・試合順は、ゾーンの審判員で決めて、競技者に試合順を伝えます。

②4人の内、2人が欠席し2人のゾーンになった場合

- ・同じ取り組みで2試合を行います。
- ・勝点と同じ場合(1勝1敗の場合)は、3試合目を行います。
必ず、ゾーン内での順位を決定します。

③4人の内、2人が欠席し1人のゾーンになった場合

- ・2人欠席の場合は、自動的に決勝トーナメント戦に進みます。
- ・各ゾーンの審判員から、競技者に決勝トーナメント戦に進む事を伝えます。
- ・審判員と練習するなどして、時間を過ごします。

予選リーグ後の流れ

予選リーグで1位のみ、決勝トーナメント戦を行う為、2階の健康スタジオで順位決定戦を行う。
(審判員は引き続き、優勝者が決まるまで活動を継続する)

予選リーグで1位以外は、交流戦を行う為、3階の大会議室で敗者交流戦を行う。
(審判員は引き続き閉会式が始まるまで活動を継続する)



閉会式が始まれば、審判員としての活動終了です。

丸岡町子ども会育成連絡協議会 オセロ大会 (活動終了)

ご視聴ありがとうございました。

作成日 令和3年7月